



# HydroPACT 660

## Subsea Pipe Tracking System

### 小型 ROV 用の新型パイプトラッキングシステム

Teledyne Marine 社の HydroPACT660 は業界最小のパルスインダクション方式を用いたパイプトラッキングシステムです。

本製品は今まで大型の ROV が必要だった、世界標準として活躍している TSS440 の技術を引き継ぎパイプラインや海底ケーブルのトラッキング、不発弾の探査作業などを小型の ROV でも実施することを可能にしたシステムです。

この新型 HydroPACT660 は 1200 mm x 600mm、重量約 16kg の単一の小型コイルアレイで構成されており、オペレーティングレンジは従来のシステムである TSS440 の 85%以上の範囲をカバーできます。この軽量で小型のコイルアレイは小型 ROV での運用に非常に適しており、従来の作業コストの軽減に繋がります。ユーザーインターフェースは直感的でわかりやすい”

DeepView”というソフトウェアで、既存の TSS のパイプトラッキング製品の物からスムーズに移行可能です。他のどの TSS ケーブルトラッキングシステムよりも費用対効果が高いのが特徴です。

探査レンジを優先する場合は HydroPACT440 システムを、小型 ROV での作業を優先する場合は HydroPACT660 システムを選択することで効率良く作業可能です。

本システムは水深 3000m 耐圧容器の 110VAC 若しくは 24VDC のパワーサプライ POD が付属します。



### 製品の特長

- ・小型 ROV での作業に適した小型で軽量なコイルアレイ
- ・多彩な電源オプション
- ・より洗練されたパルスインダクション技術
- ・簡単で分かりやすい操作
- ・簡単に取り付け可能
- ・ROV のヘディングに関わらず正確なデータを提供可能
- ・水の抵抗を極力減らすコイルアレイを用いる事でより小型の ROV での運用が可能
- ・小型のコイルアレイの為 TMS を用いた ROV でも折りたたむ必要なしに運用可能
- ・24VDC と 110VAC の電源供給用 POD オプション
- ・高い信頼性と実績のある技術
- ・HydroPACT440 と同様の間隔で操作可能
- ・コイルアセンブリが 1 ヶ所の為コネクターを付け間違えない
- ・潮の流れが速い環境でも安定して使用可能
- ・高品質で信頼性の高いデータを供給可能
- ・本機器の使用に際して高度なトレーニングは不要



**製品仕様**

システムパフォーマンス	探査レンジ (ノイズの少ない環境下)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・φ 2.5 cm アーマードケーブル:1.0m</li> <li>・φ 1 cm 非アーマードケーブル:0.5m</li> <li>・φ 15 cm アーマードケーブル:1.5m</li> <li>・φ 10”パイプライン:2.5m</li> <li>・φ 4”パイプライン:1.8m</li> <li>・φ 4”アンビリアルケーブル:1.8m</li> </ul>	
	垂直方向測定精度 (ノイズの少ない環境下)	約 5 cm or 斜距離の 5%	
コイルアレイ	寸法	1200mm x 600mm	
	重量	空气中: 15.8kg 水中: 3.4 kg	
電源供給用 POD	電源 Input	110VAC	24VDC
	寸法	φ 148 mm x 468 mm	φ 148mm x 328mm
	重量	空气中: 13.4kg 水中: 3.8 kg	空气中: 10.0kg 水中: 3.3 kg
海中 POD	寸法	φ 148 mm x 468 mm	
	重量	空气中: 14.0kg 水中: 4.4 kg	
	通信	RS-232	
	電源 Input	110VAC or 24VDC	
船上部 PC	ハードウェア	高耐久 19”タッチスクリーン PC 後部に多種多様な外部インターフェースを完備	
	画像解像度	1280 x 1280	
	寸法	599mm x 480mm x 345mm (郵送用ケース込)	
	消費電力	最大 250W	
	耐衝撃性	動作時: 5G <10ms 非動作時: 40G <10ms	
高度計	寸法	φ 140 mm x 290mm	
	周波数	200kHz	
	レンジ	30cm~30m	
耐圧	全海中機器: 水深 3000m		
コンプライアンス	Export UK	要求ライセンスなし	
	Export USA	ECCN:8A992e	
保証期間	12ヶ月		
オプション	RMC10 (ラックマウント PC)		
	ケーブル長のオプションは要相談		
	保証期間延長		